

STEP①

準備用紙の記入

3ページ (A・B)

【 大学学部・短期大学・高等専門学校・専修学校用 】

A-奨学金継続願について

1 / 6 画面

「奨学金継続願」は、次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。
この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学金継続の可否等を判断します。
願出を提出しても必ず継続して貸与されるとは限りません。

正しく生年月日を入力してもエラーとなる場合は、学校に確認してください。

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

★奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

入力当日の日付を入力してください。

西暦 年 月 日 氏名 (全角カナ) 姓 (15文字以内) 名 (15文字以内)

半角数字

生年月日 (西暦) 年 月 日生

半角数字

全員入力

★今は記入しないでください

Web入力する日に、当日の日付を
入力してください (入力時は半角)

3ページ (C~E)

C-あなたの個人情報

あなたの個人情報と貸与明細が表示されますので、確認してください。

①

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望しますか。

奨学金の継続を希望します 奨学金の継続を希望しません

「継続を希望しません」を選択した場合、貸与奨学生としての身分は3月をもって終了し、4月以降振り込まれません。

E-あなたの返還誓約書情報

登録済みの返還誓約書情報が表示されますので、確認してください。

あなた自身の住所、電話番号を変更しましたか。

はい いいえ

あなた自身の住所等に変更がある場合には、下の「住所を変更する」ボタンを押して変更後の住所等を入力してください。

それ以外の情報に変更がある場合には、学校に届出てください。

あなた自身の住所又は電話番号のいずれか一方のみを変更・訂正する場合でも、両方入力が必要です。

ポイント

【人的保証選択者】次の内容が表示されます。

- あなた自身の情報 (住所・電話番号・携帯電話番号)
- 連帯保証人の情報 (漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所・電話番号・携帯電話番号・勤務先)
- 保証人の情報 (漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住民票の住所・電話番号・携帯電話番号・勤務先)

表示された内容に変更がある場合は、学校に届出てください。

※ 下線部のみの変更は不要です。
※ 保証制度は10月末時点の情報が表示されます。

【機関保証選択者】次の内容が表示されます。

- あなた自身の情報 (住所・電話番号・携帯電話番号)
- 連絡先の情報 (漢字/カナ氏名・生年月日・続柄・住所・電話番号・携帯電話番号)

※必ず表示された内容を確認してください

① どちらかにチェック✓する

重要!

「希望しません」を入力した場合は、次のページの注意事項をよく読んでおいてください

② 学生本人の登録情報が表示されます



住所変更

電話番号変更

「はい」にチェック✓新しい情報を入力

※大学の登録は変更されません!

ポータルシステムから変更できます



変更なし

「いいえ」にチェック✓

継続しない場合入力はこれで終了です

ー奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望しますか。

奨学金の継続を希望します



奨学金の継続を希望しません

再度必要となった場合は新規申込が必要です 簡単には再開できません!!!

～ 今後の手続き ～

5月中旬頃開催される「返還説明会」に参加し、返還書類等を受け取る

重要!

期限までに返還手続きを完了しないと「滞納」となり法的措置が執られます

手続きをすれば、卒業後の返還開始も可能です!!

3ページ (F・G)

F-返還の義務

①

- 返還の義務を自覚している
- 返還の義務を自覚していない

G-学業不振の場合の処置

②

- 学業不振の場合の処置について理解している
- 学業不振の場合の処置について理解していない

この項目について承知していない、もしくは理解していない場合は手続きを先に進めることができません。

返還が必要なことや処置については、2ページに記載されています。
必ず読んでから選択しましょう。

3/6画面

①

一種・二種は「返還する約束」で振り込まれています。
準備用紙のP2をよく確認し「自覚している」にチェック✓してください

②

次のページの「適格認定の内容および基準(2024年度)」を必ず確認の上、「理解している」にチェック✓してください

認定項目	認定基準	備考	備考
成績優秀	1年間の成績が、前年度に比べて向上していること。		
学業不振	1年間の成績が、前年度に比べて低下していること。		
その他	奨学金特設窓口的な適格認定の内容及び基準 (2024年度) を必ず確認の上、「理解している」にチェック✓してください。		

※不明な点があれば、必ず奨学金特設窓口で確認してください

ご自身の成績状況を確認したい場合は、必ず「成績表」を持参してください

※「停止」や「廃止」になってから「知らなかった」では取り返しがつきません！！

※例えば…1年生の方は、1年間で20単位以上修得できていないと、一種・二種は停止判定となります

貸与奨学金

適格認定の内容および基準（2024 年度）

【3 月成績発表時における修得単位数】

処置区分	内容	基準	年次別修得単位数一覧			
			1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
継続	奨学金の交付を継続する。	廃止、停止、警告に該当しない者	修得卒業要件単位数が 年間 31 単位以上		卒業見込証明書が 発行される者	
警告	奨学金の交付を継続するが、学業成績が回復しない場合は、次回の奨学金の交付を停止または、廃止する場合がある事を警告し指導する。	次のいずれかに該当する者 (1) 修得単位数が著しく少ない者 (2) 学修の意欲に欠ける者	修得卒業要件単位数が 年間 20～30 単位			
停止	・学業成績による事由の場合、1 年間、奨学金の交付を停止する。 ・停学等による事由の場合、その相当する期間、奨学金の交付を停止する。	次のいずれかに該当する者 (1) 修得単位数が廃止該当者と同じであるが、成業の見込がある者 (2) 停学その他の処分を受けた者 (3) 学校内外の規律を乱し、奨学金の交付を停止させることが適当である者	修得卒業要件単位数が 年間 11～19 単位		卒業見込証明書が 発行されない者	
廃止	奨学生の資格を失わせる。	次のいずれかに該当する者 (1) 卒業延期が確定または卒業延期の可能性が極めて高い者 (2) 修得単位数が皆無または極めて少ない者 (3) 「継続願」を提出しなかった者 (4) 試験期間中の不正行為による処分を受けた者は、翌年度に廃止とする。但し、処置経過後に 4 年次でない場合は、再申込可とする。 (5) 退学・除籍の処分を受け学籍を失った者 (6) 学校内外の規律を著しく乱し、奨学生の資格を失わせることが適当である者 (7) 奨学生としての責務を怠り、特に奨学生として適当でない者	修得卒業要件単位数が 年間 10 単位以下		卒業見込証明書が 発行されない者	
復活	学業成績等の事由により、奨学金の交付を停止されていたが、その事由が無くなり、奨学金の再開の願出があった場合は、奨学金の復活をすることができる。	次のいずれかに該当する者 (1) 修得単位数状況により、成業したと認められ、「奨学生学修状況届」を提出した者 (2) 停学等の処分を終え、奨学生として適当であると認められる者		昨年度、停止処置を受けていた者で、修得卒業要件単位数が年間 30 単位以上の者	昨年度、停止処置を受けていた者で、卒業見込証明書が発行される者	昨年度、停止処置を受けていた者で、卒業見込証明書が発行される者

※1) 各年次における修得卒業要件単位数が年間 10 単位以下の場合、学修実績無しとして「廃止」とする。

※2) 「停止」処置は、1 年間の停止処置 2 回を限度として認める。

※3) 在学年数が 5 年を超える者については、奨学金の交付はしない。

3ページ (H)

H-経済状況

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたか。あてはまるものを一つ選択してください。

(1) 好転した (2) ほぼ変わらない (3) 苦しくなった

①

4/6画面-1

①

当てはまる番号にチェック✓してください

2. あなたは現在家族と同居していますか。

(1) はい
 (2) いいえ

②

4/6画面-2

入力当日時点の状況で選択してください。回答によって「4.」の画面表示が異なります。
※ この回答で通学形態は変更されません。

②

当てはまる番号にチェック✓してください

※この後の質問内容が変わりますので
気を付けてチェック✓してください

4ページ（上半分）

① あなたの**収入**を記入してください

①

3. あなたの**2023年12月（2024年4月入学者は2024年4月）から2024年11月**の収入に関する金額を記入してください。（5ページ中段「計算のポイント」も参照してください。）

※ 収入及び支出の種類別に記入し、二重計上しないよう気をつけてください。（1万円未満切り捨て）

収入の種類	百万	十万	万	注 意 事 項
1) 家庭からの給付 (家庭が支払った授業料/施設費等の学校納付金・自宅外通学者の家賃を含む)			万円	<ul style="list-style-type: none"> 家庭があなたに代わって直接学校へ支払った額も含めて計算してください。(2024年4月入学者は、入学前に支払った授業料等や入学金も含まれます。) 自宅通学者で家庭が負担した食費や光熱費等、家庭からの一般的な支出のうち、あなたの分として計算することが難しい費用は、収入・支出のどちらにも含めません。
2) 日本学生支援機構の奨学金(自動表示) ※ 併用貸与者は第一種奨学金と第二種奨学金の合計が表示されます。			万円	<p>以下の奨学金は自動表示に含まれません。 2023年12月から2024年11月に振り込まれた金額をご自分で確認し、5)「その他」に含めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第一種奨学金とあわせて振り込まれた「入学時特別増額貸与奨学金」 ※ 第二種奨学金とあわせて「入学時特別増額貸与奨学金」が振り込まれた場合は自動表示に含まれます。 緊急採用(第一種)奨学金・緊急特別無利子貸与型奨学金 給付奨学金 辞退した奨学金(併用貸与であったがいずれかを辞退した場合) 海外留学支援制度(給付型)の奨学金 官民協働海外留学支援制度(給付型)の奨学金
3) 日本学生支援機構以外の奨学金			万円	大学・地方公共団体・民間団体等からの奨学金を含めます。
4) アルバイト等収入			万円	ポイント
5) その他(貯蓄等の取崩額・臨時収入等)			万円	上記2)の「注意事項」に記載の奨学金も、こちらに含めます。
収入合計 (自動表示) ★			万円	分類に迷う収入は、1)~5)の中で最も近いと思う種類に含めてください。

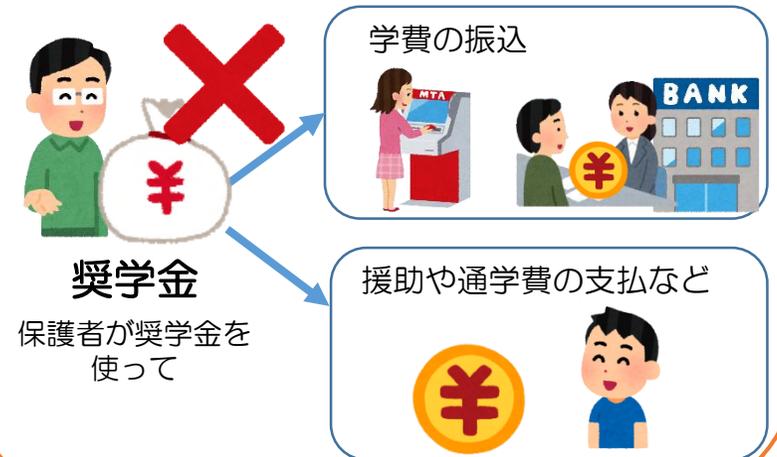
奨学金は自動で表示されます

4 / 6 画面 - 2

1) 家庭からの給付 について↓

下のイラストの場合は、
「家庭からの給付」ではありません! 「奨学金」です!

「2) 奨学金」と2重になってしまうので、
「1) 家庭からの給付」に記入しないでください



3) ~5)

該当するものがなければ、0円と入力

4ページ（下半分）

① **自宅通学**の方のみ!!!

あなたの**支出**を記入してください

4 / 6 画面 - 3

4. あなたの2023年12月（2024年4月入学者は2024年4月）から2024年11月の支出に関する金額を記入してください。（5ページ中段「計算のポイント」も参照してください。）

※ 収入及び支出の種類別に記入し、二重計上しないよう気をつけてください。（1万円未満切り捨て）

H-2. の回答により画面表示が異なります。①②どちらかのみを記入してください。

① H-2で「(1)はい」（家族と同居している）を選択した場合

家族と同居していない期間がある場合、水道光熱費は「4）通信費」、家賃は「5）その他」に含めてください。

支出の種類	百	十	万	万円	注意事項
1) 学費 (授業料・施設費等の学校納付金等を含む)				万円	【含めるもの】 授業料・施設費、施設設備費、実験実習費、後援会費、保険料、留学費用等 ・2024年4月入学者は、授業料等や入学金を入学前に支払った場合、授業料等は「1) 学費」、 入学金は「5) その他」 に含めます。 ・授業料等が减免されている方は、减免後の金額（全額免除されている方は「0」）を記入します。
2) 修学費 (教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・通学費等を含む)				万円	【含めるもの】 教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・実習旅行費・通学費・部活動やサークル活動費・駐輪場等
3) 食費（外食費用）				万円	・外食時の費用を含めます。 ※ あなたの収入3. 1) に家庭が負担した食費を含めた場合は、その金額も含めます。
4) 通信費（携帯電話等の通信費を含む）				万円	【含めるもの】 携帯電話等の通信費用・インターネット費用等
5) その他（医療費、娯楽・嗜好費等）				万円	【含めるもの】 医療費・娯楽費・間食代・理容美容代・自動車学校の講習費・社会保険料等
6) 機関保証制度の保証料（自動表示）				万円	保証料の合計が自動表示されます。 ※ 人的保証制度を選択している方は「0.00」と表示されます。
支出合計 （自動表示） ☆				万円	分類に迷う支出は、1)～6) の中で最も近いと思う種類に含めてください。

※注意事項※

「1) 学費」について

☆ **第一種・第二種**のみの方は
次のページへ ➡

★ **給付奨学金**を受けている方は
次の次のページへ ➡ ➡

「入学金」は **1年生のみ**

「5) その他」に **「25万」**

をプラスしてください

4・5ページ 「1) 学費」について

	1年生	2年生	3年生
国際学部	90万円	113万円	113万円
スポーツ健康学部	104万円	130万円	130万円
経営・経済学部	89万円	111万円	111万円
工学・デザイン工学部	125万円	152万円	152万円

※学費には教育環境充実費や諸会費等も含まれています

「1) 学費」について ☆給付奨学金を受けている場合

※支援区分はスカラネットパーソナルから確認してください

授業料
前ページ参照

マイナス



前期減免金額

- I 区分・・・35万円
- II 区分・・・23万円
- III 区分・・・11万円
- IV 区分多子世帯・・・8万円
- IV 区分理工系・・・11万円
- 区分外・・・0円

マイナス



後期減免金額

- I 区分・・・35万円
- II 区分・・・23万円
- III 区分・・・11万円
- IV 区分多子世帯・・・8万円
- IV 区分理工系・・・11万円
- 区分外・・・0円

マイナスした数字を「1) 学費」に記入する



例：1年生の経営学部で前期 I 区分・後期 III 区分の場合

$$89万 - 35万 - 11万 = 43万$$

支出の種類	百	十	万	
1) 学費 (授業料・施設費等の学校納付金等を含む)				万円

不明な点は必ず、奨学金特設窓口で確認してください

5ページ（上半分）

① **自宅外通学**の方のみ!!!

あなたの**支出**を記入してください

①

4 / 6 画面 - 3

② H-2で「(2)いいえ」(家族と同居していない)を選択した場合

支出の種類	百 万	十 万	万	注 意 事 項
1) 学費 (授業料・施設費等の学校納付金を含む)			万円	【含めるもの】 授業料・施設費、施設設備費、実験実習費、後援会費、保険料、留学費用等 ・2023年4月入学者は、授業料等や入学金を入学前に支払った場合、授業料等は「1) 学費」、 入学金は「6) その他」 に含めます。 ・授業料等が減免されている方は、減免後の金額（全額免除されている方は「0」）を記入します。
2) 修学費 (教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・通学費等を含む)			万円	教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・実習旅行費・通学費・部活動やサークル活動費・駐輪場等を記入します。
3) 家賃 (共益費等を含む。敷金・礼金等の特別支出を除く)			万円	共益費・管理費等を記入します。 ※ 敷金・礼金等の特別支出は6)「その他」に含めます。
4) 食費(外食費用)			万円	【含めるもの】 外食費、自炊の為の材料費、食事付の下宿などで下宿先に食費として支払う額等
5) 光熱水料通信費 (携帯電話等の通信費を含む)			万円	【含めるもの】 携帯電話等の通信用料、インターネット費用、水道光熱費、暖房費等
6) その他(医療費、娯楽・嗜好費等)			万円	【含めるもの】 医療費、娯楽費、同人誌、理容美容料、自動車学校の講習費、社会保険料、帰省のための交通費等
7) 機関保証制度の保証料(自動表示)			万円	保証料の合計が自動表示されます。 ※ 人的保証制度を選択している方は「0.00」と表示されます。
支出合計 (自動表示) ☆			万円	分類に迷う支出は、1)~7)の中で最も近いと思う種類に含めてください。

※注意事項※

「1) 学費」について

☆ **第一種・第二種**のみの方は
前の前のページへ 📄 📄

★ **給付奨学金**を受けている方は
前のページへ 📄

「入学金」は **1年生のみ**
「5) その他」に **「25万」**を
プラスしてください

5ページ（真ん中）

5. あなたの2023年12月（2024年4月入学者は2024年4月）から2024年11月までの収入と支出の差額

収入合計（★） - 支出合計（☆） = () 万円

※ 実際の画面は自動表示されますが、事前に、3. 収入合計（★）から4. 支出合計（☆）を差し引いて計算してください。

※ 差額がマイナス（支出>収入）の場合、入力時に次の画面に進むことができません。 金額に間違いがないか確認してください。

4・5ページで記入した、あなたの収入の合計から支出の合計を引き、

差額が0万円～35万円になっているか確認して、記入してください！



4ページ上半分で
記入した収入

マイナス



自宅通学 → 4ページ下半分
自宅外通学 → 5ページ上半分
で記入した支出

イコール



差額が

OK

0万円～35万円

5ページ（真ん中）

※差額が36万円以上になる場合…



多すぎ

マイナス

4ページ上半分で記入した**収入**
例：関係ない収入が含まれている



少なすぎ

イコール

4ページか5ページで記入した**支出**
例：支払った金額が記入できていない

差額が**36万円以上**



収入が多すぎるので奨学金を受ける必要がないと判断
されます。 **収入が多すぎ or 支出が少なすぎ**

差額が36万円以上の場合は「奨学金の月額が多すぎる」と判断されます

※差額がマイナスの場合…



少なすぎ

マイナス

4ページ上半分で記入した**収入**
例：収入があるのに記入できていない



多すぎ

イコール

4ページか5ページで記入した**支出**
例：関係ない支出が含まれている

差額が**マイナス**



マイナスになる = 学費などの支出が払えていない。
収入が少なすぎ or 支出が多すぎ

マイナスの場合は先に進めません！

5ページ（下半分）

6.あなたの経済状況

家計状況やアルバイトなど、どういう理由で引き続き奨学金が必要かを記入

例：兄弟が全員学生で、多額の学費が必要であり、自分もアルバイトをしているが、学業をおろそかにしないためにも奨学金が必要 など

I ー学生生活の状況

※授業やクラブ活動、ボランティアなど、学生生活で積極的に取り組んでいることを記入

例：クラブ活動を頑張り、同時に授業もよく学んだ

課外活動はしていないが〇〇の授業をよく取り組み〇〇についてよく学んだ など

少なくとも **100文字以上** 記入

※入力時は全角（記号・数字含む）

6ページ（上半分）

Jー学修の状況 1の(1)で(b)を選択した場合

※例：クラブ活動の〇〇に集中していた為、授業の出席が少しおろそかになってしまった。
来年は両立できるように学業もクラブ活動も取り組みたい など

Jー学修の状況 2の(1)で(b)を選択した場合

※例：入学したばかりで、大学生活に馴染むのに精一杯で少し学修の取り組みが不十分だった。1年間で慣れてきたので、2年生からはもっと熱心に取り組んでいきたい など

少なくとも **100文字以上** 記入

※入力時は全角（記号・数字含む）

STEP②

スカラネットパーソナル
入力方法

① スカラネットパーソナルにアクセスする

① インターネットで「スカラネットパーソナル」と検索

おすすめ!



パソコン や スマートフォン

🔍 スカラネットパーソナル

② 「スカラネットパーソナルへようこそ」をクリック

※パソコン画面

JASSO
https://www.jasso.go.jp/oyakudachi/

スカラネット・パーソナル

スカラネット・パーソナル(呼称:スカラネットPS)とは、現在、奨学金を貸与・給付・返還中の方が、ご自身の奨学金に関する情報をインターネット上で閲覧・各種手続が...
登録方法 各種手続(届出・開出・申込など) よくあるご質問 新規登録 推奨環境

スカラネット・パーソナル

▶ スカラネット・パーソナルへようこそ (ログインページ)

③

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル

スカラネット・パーソナルへようこそ (スカラネットPS) ※パソコン画面

スカラネット・パーソナルの登録について

- ご利用には各個人でアカウントの新規登録が必要です。奨学金の申込み時や進学届提出時のスカラネットとは異なります。
- 現在、奨学金を貸与・給付・返還中の方はいつでもスカラネット・パーソナルに登録できます。

スカラネット・パーソナルを活用すると

- 転居・改姓・勤務先変更等の届出ができます。
- 振替用口座(リレー口座)登録・変更申込ができます。
- 繰上返還の申込ができます。
- 在学猶予願・在学猶予期間短縮願の提出ができます。
- 各種証明書の発行依頼ができます。
- あなたの奨学金情報の閲覧・確認ができます。
- 奨学金減額返還願・奨学金返還期限猶予願の提出、または作成・印刷ができます。

体験デモサイトについて
スカラPSに関するご質問

ログイン・新規登録は、下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。
(ユーザID・パスワードを忘れた方も下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。)

スカラネットPSの登録手順・利用条件の詳細は、下の「登録手順・利用条件」ボタンを押してください。

スカラネットPSの利用規約は、下の「利用規約」ボタンを押してください。

令和5年4月より新たに追加された機能

- 振替用口座(リレー口座)登録・変更申込ができるようになりました。

令和5年3月より新たに追加された機能

- 奨学金減額返還願・奨学金返還期限猶予願の提出ができるようになりました。

② スカラネットパーソナルにログインする

※パソコン画面

ユーザIDとパスワードは
ご自身で決めています

新規登録していない人は
こちらから

ユーザIDとパスワードが
分からない場合はここから
変更してください

「スカラネットパーソナルのIDとパスワード」は、返還完了まで使用しますので、いつでも確認できるようにメモしておいてください！

③ 奨学生番号を入力する

スカラネット・パーソナル

奨学生番号確認

奨学生番号の確認

日本学生支援機構、あるいは日本育英会の奨学生番号を入力してください。
奨学生番号が複数ある場合は、いずれか一つの奨学生番号を入力してください。

入力した奨学生番号が誤っている場合は、スカラネット・パーソナルにログインすることはできません。

奨学生番号	半角文字
<input type="text"/>	<input type="text"/> <input type="text"/>

独立行政法人日本学生支援機構 Copyright © JASSO. All rights reserved.

奨学生番号とは

※採用時にお渡ししている

「奨学生証」

「返還誓約書(本人控え)」

に記載されています

※分からない場合…

WebClassのメッセージ

を確認してください!

2024年12月13日に

配信しています。

※電話等ではお答えできません

「奨学生番号」は、返還完了まで使用しますので、いつでも確認できるようにメモしておいてください!

④ 奨学金継続願提出を選択

スカラネット・パーソナル ログアウト

前回ログイン日時：2019年02月05日 20時42分04秒

スカラネットPS 奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要詳細情報各種手続奨学金継続願提出個人情報

学支 一郎（ガクシ イチロウ）様 2019年01月12日時点

お知らせ

- パスワードの有効期限が切れています。（パスワードの有効期限は6か月です。）
個人情報の「ユーザID・パスワードの変更」機能から、パスワードを変更してください。

詳細情報の内容の更新を行いました。
次回の更新予定日は、2月12日(火)になります。

2019年01月15日



⑤ 奨学生番号をクリックしてください

適格認定奨学金継続願提出

【適格認定奨学金継続願を提出されるかたへ】

この願出は次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。必ず学校の定めた期間内に提出してください。提出がありませんと奨学生の資格を失うことになりますのでご注意ください。事実と異なる内容を入力し提出した場合は、奨学金が廃止されることがあります。

<貸与型奨学生のかたへ>

奨学金貸与終了後は、返還の義務が生じ、一定期間経過後に毎月決められた金額を返還していただくことになります。貸与月額と返還総額（予定）等を確認し、家庭の経済状況や、卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

なお、「貸与額通知」は、人的保証選択者は連帯保証人及び保証人にも必ずご覧いただき、内容を確認してもらってください。また、未成年者は必ず親権者（後見人）にも内容を確認してもらってください。

<給付型奨学生のかたへ>

学修状況や生活状況から、給付奨学生として採用された後も引き続き適格性を有しているか否か等について認定されます。認定結果によっては、給付奨学金の支給が廃止されたり、停止されたりすることがあります。また、状況によっては受給済みの給付奨学金について返還を求めることがあります。

- 奨学生番号ボタンを押すと、奨学金継続願の提出を行うことができます。
- 複数の奨学生番号がある場合は、それぞれの奨学生番号について入力が必要です。表示されていない奨学生番号がある場合やその他不明な点は、学校に問い合わせてください。

6XX04999999

8XX04999999

貸与額通知1

貸与額通知2

ご登録いただきました情報は、奨学金貸与・給付事業のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、登録された情報が、奨学金貸与・給付中に在学する学校に必要なに応じて提供されます。

奨学生番号をクリックしてください

※ご自身が受けている奨学金の数だけ、表示されます

※どの奨学生番号から入力しても問題ありませんが、表示されている数だけ入力が必要です

貸与額通知も各自、確認しておいてください

⑥ 準備用紙の通りに入力する

一種と二種は同じ内容を入力してOKです！



表示される全ての奨学生番号の横に「提出済」が表示されるように入力してください！！



6XX04999999

「提出済（訂正可）：**継続希望**」

貸与額通知1

8XX04999999



←未入力です

貸与額通知2

入力してから変更したい場合…

入力期間内であれば、ご自身で訂正できます

入力時と同じようにスカラネットパーソナルにログインをし、
奨学金継続願提出 → **奨学生番号** をクリックしてください

6XX04999999

「提出済 **(訂正可)** : **継続希望**」

貸与額通知1

8XX04999999

「提出済 (訂正可) : **継続希望**」

貸与額通知2

※万が一、訂正しようとしても「**訂正不可**」と表示される場合のみ、奨学金特設窓口までお越しください

今後の流れ



「継続を希望する」場合

- ①3月末頃、適格認定(学業)の結果がポータルシステムに届きますので、確認してください
- ②4月以降も奨学金を受けられることができるかが決まる

適格認定（学業）基準を確認し、分からないところは奨学金特設窓口で確認してください！

「停止」や「廃止」になってから「知らなかった」では取り返しがつきません！！



「継続を希望しない」場合

5月中旬頃開催される「返還説明会」に参加し、返還書類等を受け取る

期限までに返還手続きを完了しないと「滞納」となり法的措置が執られます

手続きをすれば、卒業後の返還開始も可能です！！

その他手続きについて

【希望者のみ】

一種・二種の「月額変更」

一種・二種の月額は、増やすことや、減らすことができます

※給付と一種を同時に受けている方は一種の金額を変更することはできません（併給調整）

☆継続願で収入と支出を見直した結果…



支払いが多いから、月額を増やそう

借りすぎていたので、月額を減らそう



本館1階奨学金窓口まで早めにお越しください
※時期によっては変更できない可能性があります

第二種の減額のみ
※スカラネットパーソナルで手続きできます

なお、2024年度の最終期限は、2025年2月4日17：00までに不備なく提出→3月振込から変更できます

2025年度の変更は、4月上旬の手続きで5月振込分から変更となりますのでご注意ください

【希望者のみ】

一種奨学金のみ「返還方法」の見直し

第一種奨学金を受けている方は、申込時に「返還方法」をご自身で決めています

「定額返還方法」 → 返還開始から終了まで一定の金額で返還する方法

「所得連動返還方法」 → 卒業後の所得に応じて毎年の返還額が変わる方法（必ず機関保証）

※辞退（「継続を希望しない」を選択）した場合や、貸与終了後は変更できません

※「所得連動」→「定額」は貸与終了後でも変更可

変更を希望する場合は、早めに奨学金3番窓口までお越しく下さい

【希望者のみ】

二種奨学金のみ「利率算定方法」の見直し

第二種奨学金を受けている方は、申込時に「利率の算定方法」をご自身で決めています

「利率固定方式」 → 貸与終了時に決定した利率が、返還完了まで適用される方式

「利率見直し方式」 → おおよそ5年ごとに、利率が市場金利に応じて見直される方式

※辞退（「継続を希望しない」を選択）した場合や、貸与終了後は変更できません

変更を希望する場合は、早めに奨学金3番窓口までお越しく下さい

以上で手続きは終了です

ご不明点があれば、奨学金窓口までお問い合わせください